

# ISEへのパッチのインストール

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[GUIを使用したパッチインストール](#)

[CLIを使用したパッチインストール](#)

[導入環境内のすべてのISEノードにパッチをインストールする方法](#)

[導入環境内のすべてのISEノードでパッチをロールバックする方法](#)

[ISE CLIからのパッチのロールバック方法](#)

[確認](#)

[パッチのインストールが成功したログの参照情報](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、インストール時にISEパッチとFAQをインストールする方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

Identity Service Engine(ISE)に関する基礎知識。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco Identity Service Engine 2.X

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 背景説明

シスコでは、半定期的にISEのパッチをリリースしています。これらのパッチには、バグ修正と、必要に応じたセキュリティ修正（SSLで発見されたHeartbleedやPoodleの脆弱性など）が含ま

れています。これにより、バグ修正が適用され、セキュリティの脆弱性が取り込まれ、ソリューションがシームレスに機能するようになります。

ISEノードにパッチをインストールすると、ノードがリブートされます。インストールが完了したら、サービスを再起動します。ログインし直す前に、数分待ってください。

メンテナンス時間帯にパッチをインストールするようにスケジュールすることで、一時的な機能停止を回避することができます。

ネットワークに導入されているシスコのバージョンに該当するパッチのみをインストールします。Cisco は、パッチファイルのバージョンの不一致とあらゆるエラーをレポートします。


シスコに現在インストールされているパッチより低いバージョンのパッチはインストールできません。同様に、あるバージョンのパッチの変更をロールバックしようとしたときに、それよりも高いバージョンのパッチがその時点で Cisco にインストール済みの場合は、ロールバックはできません。

分散導入の一部である Primary Administration Node (PAN)からパッチをインストールする場合、Cisco ISEはパッチをプライマリノード上にインストールしてから、導入環境内のすべてのセカンダリノード上にインストールします。PANへのパッチインストールが成功すると、Cisco ISEはセカンダリノードへのパッチインストールを続行します。PANで障害が発生した場合、インストールはセカンダリノードに進みません。ただし、何らかの理由でセカンダリノードのいずれかでインストールに失敗した場合は、処理が続行され、展開内の次のセカンダリノードでインストールが実行されます。

2ノード展開の一部であるパッチをPANからインストールする場合、シスコはパッチをプライマリノードにインストールしてからセカンダリノードにインストールします。

PANへのパッチインストールが成功した場合、シスコはセカンダリノードへのパッチインストールを続行します。PANで障害が発生した場合、インストールはセカンダリノードに進みません。

---

 パッチのインストールまたはロールバックには、スーパー管理者またはシステム管理者の管理者ロールが必要です。パッチインストールを開始する前に、設定バックアップと運用バックアップを収集します。

---

## GUIを使用したパッチインストール

Cisco.comからISEパッチをダウンロードするには、[Downloads > Products > Security > Access Control and Policy > Identity Services Engine > Identity Services Engine Software](#)([ここ](#))に移動します。

Identity Services Engine Software

Release 2.4.0

Related Links and Documentation  
Release Notes for 2.4.0

Details

Description : Cisco Identity Services Engine Software Patch Version 2.4.0.357-Patch10-19091709. Apply this patch to an existing ISE 2.4.0 installation.

Release : 2.4.0

Release Date : 26-Sep-2019

FileName : ise-patchbundle-2.4.0.357-Patch10-19091709.SPA.x86\_64.tar.gz

Size : 2322.16 MB ( 2434959857 bytes)

MD5 Checksum : **f151953868a003f08c1f0aef18a52665**

SHA512 Checksum : 856627bbe7005cd0ac03d0dfe64abc34 ...

Release Notes for 2.4.0 Security Advisory Field Notices

| Release Date | Size       |
|--------------|------------|
| Dec-2019     | 2453.92 MB |
| Sep-2019     | 17.22 MB   |
| 26-Sep-2019  | 2322.16 MB |

注: Cisco ISEのパッチは通常累積されます。つまり、パッチ11のインストールには、パッチ1からパッチ10までのすべてのパッチが含まれます。パッチのインストールでは、ISEサーバのリブートが必要です。

注: パッチファイルのダウンロード後にMD5/SHA512チェックサムを確認します。

ISEにパッチを適用するには、ISE Primary Administration Node (PAN) GUIにログインし、次の手順を実行します。

ステップ 1: 移動先: Administration > System > Maintenance > Patch Management > Install.

ステップ 2: 「Browse」をクリックし、Cisco.comからダウンロードしたパッチファイルを選択します。

ステップ 3: 「Install」をクリックしてパッチをインストールします。

Identity Services Engine

Home > Context Visibility > Operations > Policy > Administration > Work Centers

System > Identity Management > Network Resources > Device Portal Management > pxGrid Services > Feed Service > Threat Centric NAC

Deployment Licensing > Certificates > Logging > Maintenance > Upgrade > Backup & Restore > Admin Access > Settings

Patch Management

Repository

Operational Data Purging

Patch List > Install Patch

Install Patch bundle

Patch Bundle  No file selected.

## CLIを使用したパッチインストール

ステップ 1: ISEリポジトリを設定し、必要なISEパッチをリポジトリに配置します。ISEリポジトリを設定するには、『[How to Configure Repository on ISE](#)』を参照してください。

ステップ 2 : SSHを使用してISE CLIにログインします。

ステップ 3 : ISE CLIがリポジトリの内容をリストできることを確認します。

```
<#root>
```

```
ISE/admin# show repository FTP_repository
```

```
ise-patchbundle-10.2.0.7-Patch6-19021923.SPA.x86_64.tar.gz
```

```
ise-patchbundle-10.2.0.7-Patch9-19062923.SPA.x86_64.tar.gz
```

```
ise-patchbundle-10.1.0.0-Ptach3-19110111.SPA.x86_64.tar.gz
```

ステップ 4 : CLIから特定のISEノードにパッチをインストールするには、EXECモードで `patch install` コマンドを実行します。

```
Patch install
```

SSH を介して ISE ノードの CLI にログインし、次のコマンドを実行します。

```
ISE/admin#patch install ise-patchbundle-10.1.0.0-Ptach3-19110111.SPA.x86_64.tar.gz FTP_repository
% Warning: Patch installs only on this node. Install with Primary Administration node GUI to install on
Save the current ADE-OS run configuration? (yes/no) [yes] ? yes
```

```
Generating configuration...
```

```
Saved the ADE-OS run Configuration to startup successfully
```

```
Initiating Application Patch installation...
```

```
Getting bundle to local machine...
```

```
Unbundling Application Package...
```

```
Verifying Application Signature...
```

```
patch successfully installed
```

```
% This application Install or Upgrade requires reboot, rebooting now...
```

```
Broadcast message from root@ISE (pts/1) (Fri Feb 14 01:06:21 2020):
```

```
Trying to stop processes gracefully. Reload lasts approximately 3 mins
```

```
Broadcast message from root@ISE (pts/1) (Fri Feb 14 01:06:21 2020):
```

```
Trying to stop processes gracefully. Reload takes approximately 3 mins
```

```
Broadcast message from root@ISE (pts/1) (Fri Feb 14 01:06:41 2020):
```

```
The system is going down for reboot NOW
```

```
Broadcast message from root@ISE (pts/1) (Fri Feb 14 01:06:41 2020):
```

```
The system is going down for reboot NOW
```

## 導入環境内のすべてのISEノードにパッチをインストールする方法

分散導入の一部であるPANからパッチをインストールする場合、Cisco ISEはパッチをプライマリノードにインストールしてから、導入環境内のすべてのセカンダリノードにインストールします。パッチのインストールがプライマリPANで成功すると、Cisco ISEはセカンダリノードでパッチのインストールを続行します。PANで障害が発生した場合、インストールはセカンダリノードに進みません。

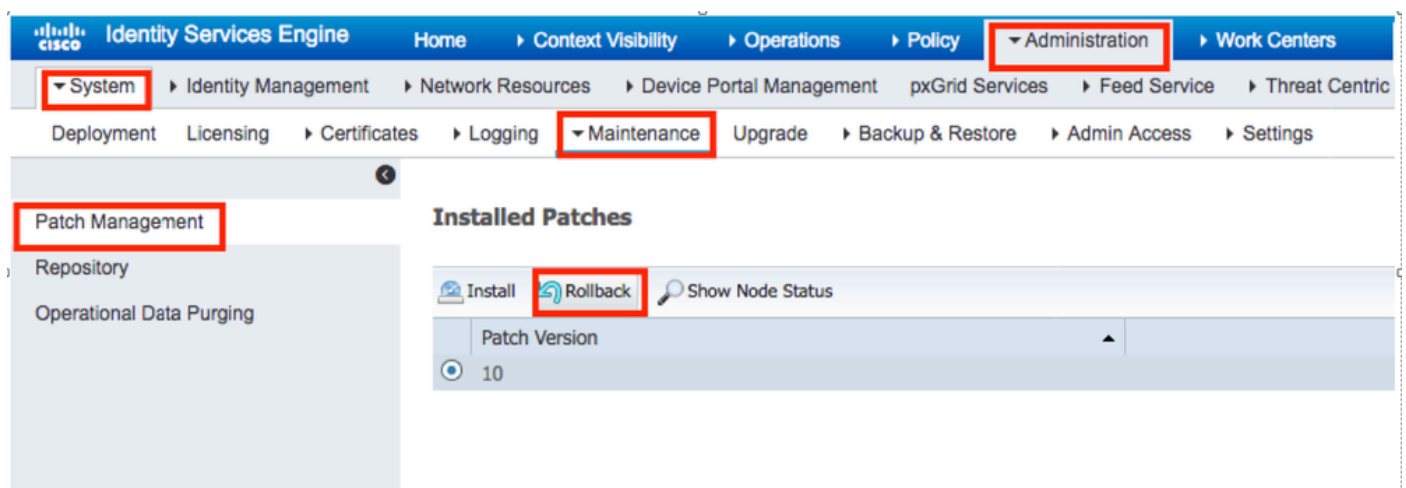
ただし、何らかの理由でセカンダリノードのいずれかでインストールに失敗した場合は、処理が続行され、展開内の次のセカンダリノードでインストールが実行されます。

## 導入環境内のすべてのISEノードでパッチをロールバックする方法

展開のCisco ISEノードからパッチをロールバックするには、最初にPANから変更をロールバックします。これに成功すると、セカンダリノードからパッチがロールバックされます。PANでロールバックプロセスが失敗した場合は、セカンダリノードからのパッチロールバックは行われません。ただし、いずれかのセカンダリノードでパッチのロールバックが失敗しても、展開内の次のセカンダリノードからのパッチのロールバックは継続されます。

Cisco ISEによるセカンダリノードからのパッチロールバックが進行中のときも、引き続きPAN GUIから他のタスクを実行できます。ロールバック後にセカンダリノードが再起動します。

ISEパッチをロールバックするには、にログインし ISE GUI、Administration > System > Maintenance > Patch Management に移動して必要なパッチを選択し、次に示すように Rollback をクリックします。



## ISE CLIからのパッチのロールバック方法

ステップ 1: パッチを削除するISEノードにSSHで接続します。

ステップ 2 : コマンドを使用して、ISEノードにインストールされたパッチを確認します Show

Version

<#root>

ISE/admin# show version

```
Cisco Application Deployment Engine OS Release: 3.0
ADE-OS Build Version: 3.0.5.144
ADE-OS System Architecture: x86_64
Copyright (c) 2005-2019 by Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.
Hostname: ISE
```

Version information of installed applications

-----  
Cisco Identity Services Engine

-----  
Version : 10.1.0.0  
Build Date : Tue Feb 12 00:45:06 2019  
Install Date : Mon Sep 30 12:17:29 2019

Cisco Identity Services Engine Patch

-----  
Version : 1

Install Date : Tue Oct 01 01:30:12 2019

Cisco Identity Services Engine Patch

-----  
Version : 3

Install Date : Tue Mar 24 05:35:19 2020

ステップ 3 : patch remove <アプリケーション名> <削除するパッチファイル番号>コマンドを実行します


例 : - patch remove ise 2

```
ISE/admin# patch remove ise 3
Continue with application patch uninstall? [y/n] y
% Warning: Patch is removed only from this node. Remove patch with Primary Administration node GUI to r

Patch successfully uninstalled

% This application Install or Upgrade requires reboot, rebooting now...
Broadcast message from root@ISE (pts/1) (Sun Mar 8 03:16:29 2020):
Trying to stop processes gracefully. Reload takes approximately 3 mins
Broadcast message from root@ISE (pts/1) (Sun Mar 8 03:16:29 2020):
Trying to stop processes gracefully. Reload takes approximately 3 mins
Broadcast message from root@ISE (pts/1) (Sun Mar 8 03:17:41 2020):
The system is going down for reboot NOW
Broadcast message from root@ISE (pts/1) (Sun Mar 8 03:17:41 2020):
The system is going down for reboot NOW
```

---

 注:ISEパッチは本質的に累積的なものであり、新しいバージョンが存在する間はロールバックできません。新しいバージョンでは、最初にロールバックする必要があります。

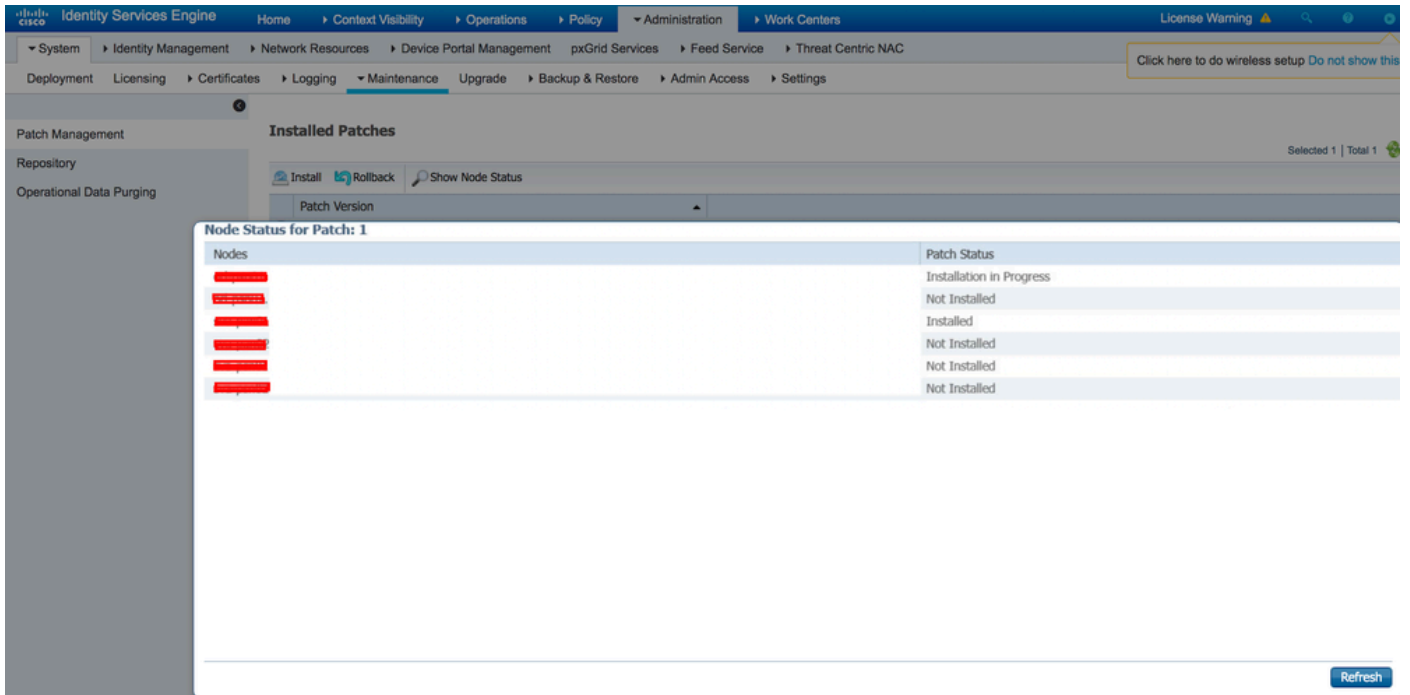
---

以前のパッチをアンインストールするには、最初に最新のパッチをアンインストールし、次に以前のパッチバージョンをアンインストールします。

```
ISE/admin#patch remove ise 1
Continue with application patch uninstall? [y/n] y
% Warning: Patch is removed only from this node. Remove patch with Primary Administration node GUI to r
Continue? (yes/no) [yes] ? yes
% Patch cannot be rolled back while a newer version exists, which needs to rolled back first.
```

## 確認

ISEパッチインストールの進捗状況を表示するには、図に示すように **Administration > System > Maintenance > Patch Management > Show Node Status**に移動します。



ISEノードからパッチインストールステータスを確認します。同じISEサーバにログインし、コマンドを実行します。 **Show Version**

```
ISE1/admin# show version
```

```
Cisco Application Deployment Engine OS Release: 3.0  
ADE-OS Build Version: 3.0.5.144  
ADE-OS System Architecture: x86_64
```

```
Copyright (c) 2005-2019 by Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.  
Hostname: ISE1
```

```
Version information of installed applications  
-----
```

```
Cisco Identity Services Engine  
-----
```

```
Version : 10.1.0.0  
Build Date : Tue Feb 12 06:15:06 2019  
Install Date : Thu Nov 21 16:39:02 2019
```

```
Cisco Identity Services Engine Patch  
-----
```

```
Version : 1  
Install Date : Thu Apr 02 11:00:08 2020
```

```
ISE1/admin#
```

ISEアラームで成功したパッチメッセージと失敗したパッチメッセージを確認します。



ALARMS <sup>3</sup>

| Icon | Alarm Name   | Count | Time        |
|------|--|-------|-------------|
| ⚠    | Queue Link Error                                   | 4646  | 4 mins ago  |
| ❌    | Patch Failure                                      | 2     | 7 mins ago  |
| ⚠    | Health Status Unavailable                          | 415   | 8 mins ago  |
| ⚠    | ISE Authentication Inactivity                      | 1318  | 13 mins ago |
| ⚠    | Fewer VM licenses installed than VM nodes deployed | 4     | 24 mins ago |
| ❌    | DNS Resolution Failure                             | 504   | 24 mins ago |
| ℹ    | Patch Success                                      | 1     | 24 mins ago |
| ❌    | ISE License expiring within 30 Days                | 42    | 25 mins ago |
| ❌    | Active Directory not joined                        | 258   | 25 mins ago |

## パッチのインストールが成功したログの参照情報

```
<#root>
```

```
isea/admin#
```

```
sh log system ade/ADE.log tail
```

```
2020-04-19T15:38:01.634794+05:30 isea ADEOSJAVAAPI[26999]: ADEAUDIT 2030, type=PATCH INSTALL,
name=PATCH INSTALL STARTED
```

```
, username=kopriadm,
```

```
cause=Application patch install has been inititated
```

```
, adminipaddress=10.65.80.116,
```

```
interface=GUI,
```

```
detail=Patch Install initiated with bundle - ise-patchbundle-10.1.0.0-Patch3-19110111.SPA.x86_64.tar.gz
```

```
2020-04-19T15:38:01.635194+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars_instal
```

```
ise-patchbundle-10.1.0.0-Patch3-19110111.SPA.x86_64.tar.gz
```

```
, repo - tmplocalpatchinsta
```

```
llrepo
```

```
2020-04-19T15:38:01.784100+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars_instal
```

```
2020-04-19T15:38:01.827925+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars_instal
```

```
2020-04-19T15:38:01.829562+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[error] config:repository: rm_repos_cf
```

```
2020-04-19T15:38:01.830656+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] transfer: cars_xfer.c[66] [test
```

```
2020-04-19T15:38:02.873630+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] transfer: cars_xfer_util.c[2293
```

```
2020-04-19T15:38:03.247065+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars_instal
```

```
Got bundle at - /storeddata/Install/.1587290881/ise-patchbundle-10.1.0.0-Patch3-19110111.SPA.x86_64.tar.
```

```
2020-04-19T15:38:03.247424+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars_instal
```

```
2020-04-19T15:38:09.066295+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars_instal
```

```
2020-04-19T15:38:13.171615+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars_instal
```

```
d with release key
```

2020-04-19T15:38:18.816986+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars\_instal  
2020-04-19T15:38:18.877267+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars\_instal  
2020-04-19T15:38:18.877604+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars\_instal  
2020-04-19T15:38:18.878051+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars\_instal  
2020-04-19T15:38:18.878254+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install ci\_util.c[3  
2020-04-19T15:38:18.878517+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars\_instal  
2020-04-19T15:38:18.878712+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars\_instal  
2020-04-19T15:38:27.006433+05:30 isea ADE-SERVICE[1158]: [26999]:[info] application:install cars\_instal

Executing patch install script patchinstall.sh from patch.zip

2020-04-19T15:38:27.209692+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] START PATCH INSTALL SCRIPT. PATCHDIR  
2020-04-19T15:38:27.211274+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh]

NEW PATCH VER: 3 PRIOR PATCH VER: 0

2020-04-19T15:38:27.213166+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] IRF-RABBITMQ-RUNTIME and IRF-CORE-EN  
2020-04-19T15:38:27.214840+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Remove IRF-Rabbitmq container  
2020-04-19T15:38:27.753502+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] IRF-Rabbitmq container id -  
2020-04-19T15:38:27.755172+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] No IRF-Rabbitmq container exist to r  
2020-04-19T15:38:27.756631+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Remove IRF-Core-Engine container  
2020-04-19T15:38:27.781127+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] IRF-Core-Engine container id -  
2020-04-19T15:38:27.783028+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] No IRF-Core-Engine container exist t  
2020-04-19T15:38:27.784724+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] IRF-RABBITMQ-RUNTIME and IRF-CORE-EN  
2020-04-19T15:38:33.077501+05:30 isea test: info:[application:operation:cpmcontrol.sh] In Stop Monit  
2020-04-19T15:38:33.197734+05:30 isea test: Monit daemon with pid [12796] killed  
2020-04-19T15:38:34.289656+05:30 isea test: info:[application:operation:cpmcontrol.sh] Done Stop Monit  
2020-04-19T15:38:34.671998+05:30 isea ADEOSShell[28278]: ADEAUDIT 2062, type=USER, name=M&T Log Process  
2020-04-19T15:38:43.621160+05:30 isea test: info:[application:operation:adprobe.sh] adprobe:Stopping wm  
2020-04-19T15:38:43.657769+05:30 isea test: info:[application:operation:adprobe.sh] adprobe:wmi probe i  
2020-04-19T15:38:43.989085+05:30 isea test: info:[application:operation:syslogprobe.sh] syslogprobe:Sto  
2020-04-19T15:38:44.019674+05:30 isea test: info:[application:operation:syslogprobe.sh] syslogprobe:sys  
2020-04-19T15:38:44.367442+05:30 isea test: info:[application:operation:restprobe.sh] restprobe:Stoppin  
2020-04-19T15:38:44.400103+05:30 isea test: info:[application:operation:restprobe.sh] restprobe:rest pr  
2020-04-19T15:38:44.713844+05:30 isea test: info:[application:operation:agentprobe.sh] agentprobe:Stopp  
2020-04-19T15:38:44.753547+05:30 isea test: info:[application:operation:agentprobe.sh] agentprobe:agent  
2020-04-19T15:38:46.166418+05:30 isea test: info:[application:operation:appservercontrol.sh] Stopping I  
2020-04-19T15:38:46.168374+05:30 isea ADEOSShell[29231]: ADEAUDIT 2062, type=USER, name=Application ser

interface=CLI, detail=Application server stopped

<#root>

2020-04-19T15:41:37.224949+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] ISE 10.1.0.0

patch 3 installFileSystem() INVOKED

2020-04-19T15:41:37.245321+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Updating patched file: /storeddata/I  
2020-04-19T15:41:37.251672+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Updating patched file: /storeddata/I  
2020-04-19T15:41:37.258874+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Updating patched file: /storeddata/I  
2020-04-19T15:41:37.265939+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Updating patched file: /storeddata/I  
2020-04-19T15:41:37.273866+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Updating patched file: /storeddata/I  
2020-04-19T15:41:37.280143+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Updating patched file: /storeddata/I  
2020-04-19T15:41:37.288008+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Updating patched file: /storeddata/I  
2020-04-19T15:41:37.295128+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Updating patched file: /storeddata/I  
2020-04-19T15:41:37.302031+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Updating patched file: /storeddata/I  
2020-04-19T15:41:37.308615+05:30 isea test: info:[patchinstall.sh] Updating patched file: /storeddata/I  
.0-156.jar

<#root>

Broadcast message from root@isea (Sun Apr 19 15:50:40 2020):

Trying to stop processes gracefully. Reload takes approximately 3 mins

Broadcast message from root@isea (Sun Apr 19 15:51:01 2020):

The system is going down for reboot NOW

Session terminated, killing shell... ...killed.

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。